



2026年6月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月10日

上場会社名 伏木海陸運送株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9361 URL <https://www.fkk-toyama.co.jp>
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）浦 俊夫
 問合せ先責任者（役職名）取締役総務部長（氏名）縄井 和弘 (TEL) 0766-45-1111
 半期報告書提出予定日 2026年2月12日 配当支払開始予定日 2026年3月10日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年6月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年7月1日～2025年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期中間期	7,172	9.8	729	14.5	820	22.8	522	20.4
2025年6月期中間期	6,529	△0.9	637	41.9	668	44.5	434	42.8

(注) 包括利益 2026年6月期中間期 933百万円(104.4%) 2025年6月期中間期 456百万円(13.4%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期中間期	201.89	—
2025年6月期中間期	167.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年6月期中間期	24,236	13,699	51.3	4,798.35
2025年6月期	23,517	12,883	49.6	4,506.10

(参考) 自己資本 2026年6月期中間期 12,422百万円 2025年6月期 11,666百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年6月期	—	20.00	—	40.00	60.00
2026年6月期	—	20.00			
2026年6月期(予想)			—	30.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年6月期の連結業績予想（2025年7月1日～2026年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,100	4.8	1,200	△3.6	1,400	19.4	860	25.9	332.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社 (社名) 除外 — 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年6月期中間期	2,615,400株	2025年6月期	2,615,400株
② 期末自己株式数	2026年6月期中間期	26,503株	2025年6月期	26,453株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2026年6月期中間期	2,588,922株	2025年6月期中間期	2,588,947株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.2「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境に改善の動きが続き、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響や米国の通商政策の影響による下振れリスクにより、依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような事業環境のなか、当社企業グループでは、主力の港運事業において貨物取扱量が前年同中間期と比較して増加しました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は71億7千2百万円(前年同中間期比6億4千2百万円、9.8%の増収)、営業利益は7億2千9百万円(前年同中間期比9千2百万円、14.5%の増益)、経常利益は8億2千万円(前年同中間期比1億5千2百万円、22.8%の増益)、親会社株主に帰属する中間純利益は5億2千2百万円(前年同中間期比8千8百万円、20.4%の増益)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

[港運事業]

港運事業は、前年同中間期に比べ輸出入貨物の取扱量が共に増加したことにより、売上高は48億2千万円(前年同中間期比2億7千8百万円、6.1%の増収)、セグメント利益は7億9千6百万円(前年同中間期比1億2百万円、14.7%の増益)となりました。

[不動産事業]

不動産事業は、住宅事業の受注が増加したことにより、売上高は5億6千6百万円(前年同中間期比4千4百万円、8.5%の増収)となりましたが、原価が嵩んだことでセグメント利益は1億1千万円(前年同中間期比4千4百万円、28.5%の減益)となりました。

[繊維製品製造事業]

繊維製品製造事業は、自動車内装材と衣料向けの受注が堅調に推移したことにより、売上高は11億6千2百万円(前年同中間期比1億4千6百万円、14.4%の増収)、セグメント利益は2千8百万円(前年同中間期は0百万円の利益)となりました。

[その他事業]

その他事業は、旅行業の需要が回復したことにより、売上高は6億8千6百万円(前年同中間期比1億8千2百万円、36.2%の増収)、セグメント利益は1千万円(前年同中間期比0百万円、8.2%の増益)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて7億1千9百万円増加し、242億3千6百万円となりました。総資産の増加の主な要因は、流動資産が現金及び預金の減少などにより2億2千5百万円減少したものの、固定資産が機械装置及び運搬具の取得、投資有価証券の時価評価額増などにより9億4千4百万円増加したことによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて9千6百万円減少し、105億3千7百万円となりました。負債の減少の主な要因は、固定負債が長期借入金の増加などにより3億5千2百万円増加したものの、流動負債が1年内償還予定の社債や未払消費税等の減少などにより4億4千9百万円減少したことによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて8億1千6百万円増加し、136億9千9百万円となりました。純資産の増加の主な要因は、利益剰余金が4億1千8百万円増加したことや、その他有価証券評価差額金が3億2千9百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、当中間期までの業績を踏まえ修正いたしました。詳細につきましては、本日(2026年2月10日)公表いたしました「第2四半期(中間期)業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,011,445	2,334,955
受取手形、売掛金及び契約資産	1,963,582	2,334,625
電子記録債権	281,490	467,000
商品及び製品	132,137	141,906
仕掛品	129,680	124,474
原材料及び貯蔵品	118,124	162,702
その他	244,042	89,967
貸倒引当金	△916	△1,194
流動資産合計	5,879,587	5,654,437
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,932,114	8,970,017
減価償却累計額	△5,335,766	△5,468,608
建物及び構築物(純額)	3,596,348	3,501,409
機械装置及び運搬具	7,597,740	8,032,875
減価償却累計額	△6,345,476	△6,451,108
機械装置及び運搬具(純額)	1,252,264	1,581,767
土地	9,171,951	9,169,439
建設仮勘定	32,860	208,123
その他	564,650	578,815
減価償却累計額	△494,118	△491,101
その他(純額)	70,531	87,713
有形固定資産合計	14,123,956	14,548,454
無形固定資産		
その他	72,814	90,001
無形固定資産合計	72,814	90,001
投資その他の資産		
投資有価証券	2,710,900	3,206,826
長期貸付金	81,134	79,985
繰延税金資産	93,185	81,793
その他	559,457	578,819
貸倒引当金	△3,899	△3,899
投資その他の資産合計	3,440,777	3,943,524
固定資産合計	17,637,548	18,581,980
資産合計	23,517,136	24,236,417

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	928,302	837,322
電子記録債務	187,917	193,768
短期借入金	75,000	317,000
1年内返済予定の長期借入金	1,203,083	1,141,805
1年内償還予定の社債	440,000	240,000
未払金	124,338	113,656
未払法人税等	274,576	269,021
未払消費税等	227,238	95,147
賞与引当金	20,518	14,889
役員賞与引当金	29,942	8,529
その他	853,053	683,648
流動負債合計	4,363,970	3,914,787
固定負債		
社債	520,000	400,000
長期借入金	2,945,693	3,285,288
繰延税金負債	404,049	546,566
役員退職慰労引当金	207,250	193,896
製品保証引当金	14,500	13,989
長期預り保証金	807,117	790,178
退職給付に係る負債	1,157,025	1,176,890
特別修繕引当金	4,970	6,170
資産除去債務	199,000	199,000
その他	10,266	10,266
固定負債合計	6,269,874	6,622,247
負債合計	10,633,845	10,537,035
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,850,500	1,850,500
資本剰余金	1,452,432	1,452,432
利益剰余金	7,832,772	8,251,597
自己株式	△40,580	△40,666
株主資本合計	11,095,124	11,513,864
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	586,314	916,253
退職給付に係る調整累計額	△15,374	△7,687
その他の包括利益累計額合計	570,940	908,566
非支配株主持分	1,217,226	1,276,951
純資産合計	12,883,291	13,699,382
負債純資産合計	23,517,136	24,236,417

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)
売上高	6,529,937	7,172,213
売上原価	5,334,841	5,858,762
売上総利益	1,195,095	1,313,450
販売費及び一般管理費		
役員報酬	91,480	99,138
給料及び手当	154,656	156,226
賞与引当金繰入額	3,041	3,005
役員賞与引当金繰入額	12,887	14,797
退職給付費用	5,227	5,854
役員退職慰労引当金繰入額	8,354	11,350
その他の人件費	63,660	58,348
減価償却費	22,461	20,846
その他一般管理費	195,922	214,127
販売費及び一般管理費合計	557,692	583,695
営業利益	637,403	729,755
営業外収益		
受取利息	421	1,902
受取配当金	61,451	116,480
助成金収入	5,375	3,747
その他	8,413	19,450
営業外収益合計	75,661	141,581
営業外費用		
支払利息	27,267	29,401
持分法による投資損失	13,543	15,124
助成金返還額	—	4,689
その他	3,865	1,331
営業外費用合計	44,676	50,546
経常利益	668,388	820,790
特別利益		
固定資産売却益	10,142	6,593
投資有価証券売却益	—	10,087
受取補償金	1,390	1,100
災害に伴う受取保険金	1,171	—
特別利益合計	12,704	17,781
特別損失		
固定資産売却損	7,531	2,995
固定資産除却損	32	522
固定資産圧縮損	—	1,100
投資有価証券評価損	—	8
災害による損失	1,170	—
特別損失合計	8,734	4,625

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)
税金等調整前中間純利益	672,357	833,945
法人税、住民税及び事業税	174,662	264,354
法人税等調整額	12,190	△13,729
法人税等合計	186,853	250,624
中間純利益	485,504	583,320
非支配株主に帰属する中間純利益	51,367	60,655
親会社株主に帰属する中間純利益	434,137	522,665

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)
中間純利益	485,504	583,320
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△27,419	342,028
退職給付に係る調整額	△1,682	7,687
その他の包括利益合計	△29,102	349,715
中間包括利益	456,402	933,036
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	408,775	860,290
非支配株主に係る中間包括利益	47,627	72,745

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他事業 (注)1	合 計	調整額 (注)2	中間連結損益 計算書計上額 (注)3
	港運事業	不動産事業	繊維製品 製造事業	計				
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	4,528,551	187,779	1,010,279	5,726,609	476,140	6,202,750	—	6,202,750
その他の収益(注)4	9,900	311,395	5,892	327,187	—	327,187	—	327,187
外部顧客への売上高	4,538,451	499,174	1,016,171	6,053,797	476,140	6,529,937	—	6,529,937
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,631	22,749	—	26,381	27,924	54,306	△54,306	—
計	4,542,083	521,924	1,016,171	6,080,179	504,064	6,584,243	△54,306	6,529,937
セグメント利益	694,499	155,053	66	849,619	10,059	859,678	△222,275	637,403

- (注) 1 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行業、繊維製品卸売業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額△222,275千円は各報告セグメントに配分していない全社費用△221,939千円及び未実現利益の調整額△335千円であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 4 その他の収益は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸料収入等であります。

II 当中間連結会計期間(自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他事業 (注)1	合 計	調整額 (注)2	中間連結損益 計算書計上額 (注)3
	港運事業	不動産事業	繊維製品 製造事業	計				
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	4,806,491	216,301	1,156,882	6,179,676	662,874	6,842,550	—	6,842,550
その他の収益(注)4	9,900	313,870	5,892	329,662	—	329,662	—	329,662
外部顧客への売上高	4,816,391	530,171	1,162,774	6,509,338	662,874	7,172,213	—	7,172,213
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,971	36,000	—	39,972	23,521	63,493	△63,493	—
計	4,820,363	566,172	1,162,774	6,549,310	686,395	7,235,706	△63,493	7,172,213
セグメント利益	796,884	110,918	28,318	936,121	10,888	947,010	△217,254	729,755

- (注) 1 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行業、繊維製品卸売業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額△217,254千円は各報告セグメントに配分していない全社費用△213,559千円及び未実現利益の調整額△3,695千円であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 4 その他の収益は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸料収入等であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。